

## ★「とどろきアリーナで二つの音楽会を開催しよう」との提案を検討して下さい！

1月30日～31日で、企画委員のメンバーによる泊まり込みの企画会議が開催されました。その中で、とどろきアリーナ5500名の会場では、全国から2000名が参加すれば、たくさんの人と手を繋ぎ、歌って参加の祭典運動を考えたときこの規模では小さいのではないかと、また財政面でもギリギリの予算であり、70周年の記念祭典に相応しい企画が実現できないのではないかと意見が出されました。これを受け、2月5日の東京の常任委員会で、緊急に「東京の総会（3月4日）までに各ブロック、合唱団、サークルで論議し、総会時の実行委員会で結論を出す」との決定をしました。もちろん同じ企画の音楽会を2公演するのではなく、内容の異なる音楽会を二つ開催するというものです。イメージとしては、音楽会①を90分、入替で90分、音楽会②を90分。内容、時間、チケット代についてもこれから検討ですが、二つの音楽会の成功には組織を成功させることが要です。各合唱団、サークル、地域ブロック会議で早急に検討をお願い致します。（実行委員会資料参照）

## ★全国実行委員会が開催されました

2月11日（日）主婦会館プラザエフにおいて、日本のうたごえ全国協議会総会終了後、約150名で全国実行委員会が開催されました。「二つの音楽会を開催するのであれば是非二つとも参加したいと思うが時間が長すぎるのではないかと」「合唱発表会を聞き合うためにはリハーサルについても十分配慮してほしい」などの意見が寄せられました。また埼玉からは「分野ごとの会議も開かれているようだが、会議日程の情報をもらえば参加したい」と静岡からは「祭典賛同金の指標は少なすぎる。もう少しできる！」など頼もしい発言もありました。神奈川からは「この機会に神奈川のうたごえも大きくなれる取り組みとしたい」など、全国から70周年祭典に期待が寄せられています。



## ★うたごえ新聞読者は現在 1714名。東京の総会までに 1750名を！

今年に入っの東京の拡大は36名。それを整理して総会時の報告は1714名です。この勢いを東京全体のものにしましょう！拡大本部長は「うた新增列車ニュース」を出しているエーちゃんこと斉藤一正さんです。エーちゃんを先頭に東京の総会までに1750名を達成しましょう。随時、委員も募集しています。

## ★祭典呼びかけ人（返信いただいた方を随時ご紹介します。順不同、敬称略）

伊藤 慎（弁護士・伊藤塾塾長）	大原 穰子（ドラマの方言指導）
岩本達明（指揮者）	松下 耕（作曲家・指揮者）
窪島誠一郎（無言館館主）	早乙女勝元（作家）
岡田 仁（民族株団荒馬座代表）	きたがわてつ（シンガー・ソングライター）
村上信夫（ことば磨き塾主宰）	小森香子（詩人）
小山 農（日本民主青年同盟中央委員長）	中山 伸（革新都政をつくる会事務局長）
太田義郎（全国商工団体連合会会長）	佐久間千絵（新日本婦人の会東京都本部会長）
三栖義隆（東京非核政府の会事務局長）	福山啓子（安保体制打破新劇人会議事務局）
大岩孝平（日本原水爆被害者団体協議会代表理事・東京被団協代表理事）	
中嶋祥子（東京公務公共一般委員長）	